

第14回

室内楽演奏会

2016年6月23日(木)
18時45分(開場18時15分)
Thu. 23 June 6:45 pm (Doors open at 6:15 pm)

東京大学教養学部
駒場コミュニケーションプラザ
北館2階 音楽実習室

College of Arts and Sciences, The University of
Tokyo, Music Practice Room,
Komaba Communication Plaza North Bld. 2F

主催：東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会
Organized by The Organ Committee, College of Arts and Sciences, The University of Tokyo

Program

F・エッケルト Franz Eckert (1852-1916)

ピアノ作品 Kompositionen für Klavier

a)「東京記念」分列行進曲

„Souvenir de Tokio.“ Defilier-Marsch

b) 旅順行進曲

Port Arthur Marsch

c) 膠州湾行進曲

„Der Kiautschouer.“ Humor-Marsch für Piano-Forte

日本のオーボエ導入についての様々な謎
(成澤良一 談)

Offene Fragen in Bezug auf die Einführung der
Oboe in Japan
(Gespräch: Narusawa Ryōichi)

F・エッケルト Franz Eckert

オーボエとピアノのための作品

Komposition für Oboe und Klavier

題名未詳(断片)

Titel unbekannt (Fragment)

W・エッケルト Wenzel Eckert (1846-1901)

ピアノ作品 Komposition für Klavier

ドーリス・ポルカ 作品5

„Doris Polka“ op. 5

(休憩)

フランツ・エッケルトの草稿に残されている
ピアノのための断片

Fragmente für Klavier aus den Handschriften Franz Eckerts

日本人による初期のピアノ作品

瀧廉太郎 Taki Rentarō (1879-1903)

a) メヌエット

Menuetto

b) 「憾」

„Bedauernswert“

エッケルトと同時代のオーボエ作品

Oboenmusik aus der Zeit Eckerts

M・グラーベルト Martin Grabert (1868-1951)

オーボエ・ソナタ ト短調 作品52

Sonate für Oboe und Klavier g-Moll op. 52



オーボエ：渡辺克也
Oboe: Watanabe Katsuya



ピアノ：松山 元
Piano: Matsuyama Gen

■東京大学の学生・教職員限定(同伴不可)

■入場無料 定員120名 全席自由 予約不要

■演奏会当日は、学生証・教職員証をご携帯ください。

This concert is exclusive to students and staff of The University of Tokyo.
Admission free. 120 seats available. Reservation not required.
Please bring your ID with you to the concert.

連絡先：ヘルマン・ゴチェフスキ gottschewski@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp

演奏者プロフィール



渡辺 克也 (オーボエ)

Watanabe Katsuya

東京藝術大学卒業。在学中に新日本フィルに入団。90年日本管打楽器コンクール・オーボエ部門で優勝し大賞も受賞。91年よりドイツに渡り、ヴッパータール響、カールスルーエ州立歌劇場管、ベルリン・ドイツ・オペラ歌劇場管の首席奏者を歴任し、現在はソリスト・ヨーロピアンズ・ルクセンブルクの首席奏者を務める。ソリストとしてもこれまでハンガリー放送響、ザグレブ・フィル、スロヴァキア・フィル、都響、神奈川フィル、群響、名古屋フィル、日本フィル他と共演。

最新CDは2014年日・独同時発売の「ロマンス」(レコード芸術「特選盤」)。現在「ウェブ平凡」にて「オーボエ吹きの日 ベルリン音楽だより」好評連載中。2011年、第28回日本管打楽器コンクール・オーボエ部門の審査委員長を務める。洗足学園音楽大学客員教授を務めている。ベルリン在住。

<http://www.katsuyawatanabe.com>



松山 元 (ピアノ)

Matsuyama Gen

ドイツ国立ケルン音楽大学大学院修了。小林道夫、松浦豊明、外山準、タチアナ・ニコライエヴァの各氏に師事。国内はもとより、ヨーロッパ各地、アメリカ、中国、韓国等で活発な演奏活動を展開。平成12年度文化庁派遣芸術家在外研修員、及びフンボルト大学客員研究員。又ベルリン芸術大学にて教鞭を執る。古典から現代までの幅広いレパートリーを持ち、ソロ・リサイタルをはじめ室内楽、CD録音、FM出演、オーケストラとの共演等、活動は多岐にわたる。

2004年、W・フックス (Cl.)、D・リニカー (Vc.) らとクラングフォルム・ベルリン (ベルリン・フィルメンバーによる室内楽奏団) を結成、その代表を務める他、近年は野平一郎氏とピアノ・デュオを組み、好評を博す。

第28回中島健蔵音楽賞 (2010) 受賞。音楽事務所プロアルテ ムジケ専属アーティスト。

駒場キャンパスの音楽活動について

1977年に、森泰吉郎氏(森ビル株式会社初代社長)のご寄贈によって緑に囲まれた900番教室(講堂)にパイプオルガンが設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

また、2006年秋には、スタインウェイのフルコンサート・グランドピアノが駒場コミュニケーションプラザ北館2階の音楽実習室に設置されました。音楽実習室では2007年よりオーディションによって選抜された学生による学生選抜

コンサートが開催されるなど、駒場キャンパスの音楽活動の軸となっています。こうした多彩な駒場の音楽活動は「駒場音楽振興基金」(駒場友の会)からの補助によって支えられています。皆様からのご寄付をお寄せくださいますようお願いいたします。

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部
オルガン委員会 <http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/>
ピアノ委員会 <http://piano.c.u-tokyo.ac.jp/>
Tel. 03-5454-6139 (駒場博物館)
Tel. 03-3467-3536 (駒場友の会)

